

企業連携（医工連携の促進）について

企業連携の状況

- 横浜市は、京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区において「7カテゴリー16プロジェクト」を推進しています。（別添①参照）
- 「医療機器開発ー低侵襲注射針システム」のプロジェクトに大田区の企業が参画しています。
- このようにすでに大田区の企業と連携した事例もありますので、医工連携については、特区间連携を進めていきたいと考えています。

企業連携の方策（提案）

- 特区间連携の具体的メリットとして、財政支援や規制緩和等のメリットを相互に受けられるような枠組みにすべきと考えます。
- 例えば、京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区の事業に参画する「大田区の企業の研究・開発」についても、財政支援や税制支援が受けられるような制度の枠組みが必要と考えます。

